

2010年3月14日 主日礼拝

司 会 ①沼田兄 ②衛藤兄 ③当麻泰兄

奏 楽

祈 禱 ①水間兄 ②川田兄

「3つの愛」

賛 美 聖歌581番 (いつくしみ深き 友なるイエスは)
(主の前にひざまづき)

聖 書 ① 創世記26章12～16節
②③ マルコによる福音書8章34～36節

音 楽 ① 坪井永城師
②③ ヨシユア会 S チーム

メッセージ ① 「危機の時は種を蒔け！」 梶山直樹副牧師
②③ 「ちゃんぼんとクリシタン物語」 大川従道牧師

賛 美 「カルバリ山の十字架」(399・献金)

頌 栄 「ハレルヤ」

祝 禱

「自分の命にしがみつこう者は、
私のため、又福音のために命をすてる者は、
これを獲得するであろう。」 (マルコ八の三十五・柳生訳)

石の枕

神様は「え？」と思わせるようなことを、なさることが多々あります。でもそれは人間の側の都合や状況に対して理解できないというだけであって、神様の側では緻密に計算された御業であって、失敗はないことを最近学ばされています。

聖書を読むと、どのような人物であって何度も人生の中の「え？」があって、その度に人格が整えられ、信仰が鍛えられていく姿を見ます。私の「え？」もたくさんありますが、ほんの一部だけ紹介します。私は米国の大学卒業後、帰国して大阪で就職しました。そして夜間の神学校へ行きたいことと仕事で独立したいという野心をもって東京へ転職し海老名に住みました。ある日曜日に寝坊して、いつも通っていた東京の教会での礼拝時間に間に合わなくなってしまい、電話帳で近くの座間教会を発見し礼拝に出席しました。豊かな賛美と大川先生から流れ出るメッセージに感動し「え？ こんな豊かな恵まれる教会があるんだ」というのが第一印象でした。それ以来第一礼拝に出てから東京の10時半からの礼拝に通うようになりました。それから結婚、家内の妊娠で、神学校へ行く気持ちが萎え始めたときに、「向こう岸へ渡ろう」のメッセージに押されるようにしてカルバリー聖書学院に入学しました。当時仕事を辞めて神学校へ行くことは全く想像もしていませんでした。しかし主は不思議なようにして養って下さいました(この時期に石焼芋のアルバイトして売り歩きました)。卒業後、米ラグナヒルズでの開拓伝道に家族で派遣され、戻ってきてからは、冠婚葬祭・入門講座・学生会担当牧師としてご奉仕させていただきました。私の今までの人生を振り返って見て、自分の願いがあって決断してきたつもりでしたが、その願い通りではなく、「え？」という想定外な方向へと進んでいます。しかし、確実にそれは神様のご計画通りになっていることを強く実感させられています。

この度、昨年11月に次のステップへの神様からの後押しと見るしを見させていただき、大和から離れて伝道する道へと導かれました。大川先生ご夫妻の下で培われた16年間に今後の伝道に生かしていきたいと願っています。王宮から出て荒野へ出るモーセのような、又どこへ行くのかわからないで出ていくアブラハムのような心境ではありますが、是非私達家族のために引き続きお祈りくだされば幸いです。場所は郷里の奈良で、4月からの予定です。今までの皆様の尊い励ましと祈りに心からの感謝を申し上げます。栄光在主。 文責 小崎淳広

*大和教会は、4月から小崎師家族を支援し続けます。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:マルコ14章～ルカ1章 Bコース:申命記23章～ヨシユア記3章

【大和ニュース】

- ・ 本日、入門Ⅱ、ドルカス、ルツバラ、S主任、GM、YYタイム(森・12:30)あり。
- ・ 日曜午後は、J. PLUS！青年会、学生会、ヤンチャ(中高生会)が楽しんでます。
- ・ 今週の祈禱会に、元アフガン宣教師の渡辺章師が来られます。(ICA幼稚部卒園式)
- ・ 福音礼拝は、火曜14時半～15時半。説教は倉知副牧師。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は梶山副牧師。
- ・ 週末礼拝(Weekend Worship)は、土曜夜6時～6時59分。説教は倉知師&大川師。
- ・ 「土曜スクール」は、子どもの特別集会です。子どもたちとご一緒に！森・9時半。
- * 「学生の春のキャンプ」は、15日～16日。*来週は、岸先生の特集。
- * 聖務表訂正。今月の役員会は、21日14時。教会総会は28日13時半より。